

能登 いまい農場だより 7月号

近畿圏にお住まいの皆様、先日の大阪北部地震のお見舞い申し上げます。

私事ですが、大阪の茨木市や吹田市に叔父さん、おばさんが居られることから、電話したのですが、家の中がメチャメチャやおっしゃってました。皆様の所はいかがでしょう？落ち着かれたでしょうか。

梅雨入り後、能登は小雨傾向が続いています。気温は例年より高めで30度を超える日もあります。そんな中、深夜にサッカー観戦、ベスト16入り後、残念な結果になりましたが、選手の皆様から元気をいただきました。

■今月8日に「田んぼの生きもの調査」を実施します

今の時期、田んぼの水を落として、中干しをしている田んぼもあるのですが、田んぼの生きものにとって、水は命です。水張り田んぼや、土の水路があることにより、生きものが棲みやすくなります。平成19年から始めた「生きもの調査」も今年で12年目になります。当初は集落全体で、3年前からは、当農場主体で生きもの調査に取り組んでいます。

環境省がレッドリストとして、公表している生きもののデータには農薬に弱い生きものからレッドリストに入っていきます。そんな意味で、絶滅危惧種や準絶滅危惧種といった生きものが多ければ多いほど、その地域の環境は悪化していないといえます。今年はどんな生きものが見つかるか。過去のデータと比較し、結果を残していくのも、必要と思ってやっています。

準絶滅危惧種であるニホンイモリ、トノサマガエルはすぐにも捕まえることができますし、アカトンボもけっこう飛んでいますので、環境悪化は無いと思っています。梅雨の最中ですが、大雨さえなければ実施する予定です。

■小田中の観音様

7月9日10日は、小田中の観音様祭りの日です。9日は小田中区民が参り、10日は他所の人が参拝する日と昔から決まっています。管理は区で行い、小田中の浄土真宗のお寺である、勝楽寺の住職にお経をあげてもらうのが従来からのきたりです。



能登の国、三十三観音霊場の10番札所にも指定され、初瀬寺と呼ばれています。集落の人から約2km入った山の中腹(長谷谷)にその寺はあります。普段は無人で、集落の当番が毎年の祭りの世話係になります。

昔、能登志賀の漁師が海で方向を失い、遭難しかけたとき、火柱を上げ遭難を防いだとか？また、お百度参りで祈願する人もあったそうです。今は閑散としています。

■お米の保管について

梅雨の時期ですが、美味しく食べていただくために保管が重要になります。

冷暗所で、保管ください。冷蔵庫の野菜室などがおすすめです。

ちなみに、お米の低温倉庫は、気温15度C以下に設定されています。